

◆2023 年度 F D C 事業の実績報告 (2024 年 3 月末現在)

会議名		日程	会議内容
評議員会		①令和5年5月8日(月)【書面】 ②令和5年5月26日(金) ③令和6年2月9日(金)	・評議員の補欠選任 ・令和4年度事業報告、令和4年度計算書類及び財産目録の承認、評議員の選任、理事の選任、監事の選任 ・定款変更(名称の見直し)
理事会		①令和5年4月11日(火)【書面】 ②令和5年4月19日(水)【書面】 ③令和5年5月11日(木)  ④令和6年2月6日(火)	・評議員の補欠選任に係る評議員会の招集 ・評議員の補欠選任に係る評議員会の招集 ・令和4年度事業報告及び附属明細書の承認、令和4年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認、定時評議員会の招集 ・令和6年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込み、名称の見直し、令和5年度事業進捗状況の報告、臨時評議員会の招集
委員会	① 事業評価・事業企画委員会	令和5年9月8日(金)	・令和4年度事業評価、令和5年度事業進捗状況の報告、令和6年度新規事業提案、名称の見直し
	② 事業運営委員会	令和5年12月15日(金)	・令和5年度事業進捗状況の報告、令和6年度事業計画、名称の見直し

1 公益事業

【 PRODUCT (ものづくり・商品開発) 】

No.	事業名	事業内容	実績
1	JAPAN YARN FAIR & THE BISHU～糸と尾州の総合展～	・全国最大規模の糸に特化した商談会「JAPAN YARN FAIR」を開催し、川上企業と川中企業とのマッチングの場を創出した。 ・川上企業が糸に関する情報や提案を発信し、川中企業が新商品開発に取り組むきっかけとすることで、尾州産地における高付加価値な商品開発を促した。 ・「THE BISHU」では、オープニングセレモニー、ジャパン・テキスタイル・コンテスト(JTC)表彰式、「糸と布の市」を実施した。また、JTC、翔工房及びインパナ塾の作品、尾州マークのPRパネル等を展示した。	・会期:令和6年2月15日(木)・16日(金) ・会場:いちい信金アリーナ・いちい信金アリーナ A・B ・出展者:41社・2団体・2大学 ・来場者:3,400名(ビジネス2,624名、一般・学生776名)
2	福祉衣料に関わる開発支援	・尾張繊維技術センター、一宮特別支援学校、地元企業と連携し、子供たちの夢を叶える服づくり(福祉向け商品開発[車椅子用レインコート])を支援した。	・5月:試作開発中の福祉向け商品の販売を目指すため、展示会へ出展してブース来場者へのアンケートを実施し、改良を進める上で必要とする情報を収集した。 ・展示会名:ウェルフェア 2023～福祉・医療・健康の総合展 ・期間:令和5年5月25日(木)～27日(土) ・会場:吹上ホール(名古屋市) ・11月:「BISHU FES.」尾州 assembly～あつまれ「尾州」自慢!～に参加し、取り組みのPRを行った。
3	ファッション・テクノ工房	・柄シミュレーションソフトを活用して企業の見本製作を支援した。	・見本製作枚数150枚(延べ利用社数55社)

【 PERSON (人材育成) 】

No.	事業名	事業内容	実績
1	尾州インパナ塾	・尾州産地の繊維企業で働く若手人材を対象に、原料から最終製品に至る製造工程の基礎的知識や最先端技術、ファッション、色彩心理などを幅広く学ぶとともに、熟練の匠が複数の受講者とチームを組んで試作開発実習などを行った。 ・多角的かつ実践的なカリキュラムを通じて、産地の将来を担う人材育成を行った(産地企業間の横の繋がりを深めた)。	・開催期間:令和5年5月13日(土)～6年3月22日(金)(成果発表会) ・受講者:13名(正規コース9名、部分コース4名)

2	ものづくりリレー	・繊維企業への就職を希望する学生を対象に、工場など現場での実践的なものづくり体験を通じて、素材開発の重要性やノウハウを学ぶ機会を提供し、産地の技術承継を見据えた人材育成を行った。	・開催期間:令和5年6月1日(木)～6年2月16日(金) ・参加者:3名(大学2名、専門学校1名)
3	翔工房	・感性溢れるアイデアをもつ学生が、「匠ネットワーク」の経験豊富な技術者とコラボして、イメージ(デザイン画)を基に、生地、ガーメントを製作した。 ・また、素材への理解を深めるため、製造工程の各現場で製織技術や染色整理技術を学び、体験する機会を提供し、繊維・ファッション産業の次世代を担う人材育成に取り組んだ。	・開催期間:令和5年7月3日(月)～6年2月16日(金) ・参加者:12名(12校) [応募者:23校52名から書類審査を実施] ・講師:匠ネットワーク(12名参加)
4	各種セミナー		
	(1) マーケットセミナー (年4回)	・消費者目線での商品企画・開発を促進するため、最新のトレンド情報を年4回Web配信で産地企業に提供した。 ・テーマ: ①「2024春の注目アイテム」 ②「2024夏の注目アイテム」 ③「2024秋の注目アイテム」 ④「2024/2025秋冬の注目アイテム」	・開催期間: ① 令和5年6月20日(火)～30日(金) ② 令和5年9月14日(木)～29日(金) ③ 令和5年12月6日(水)～20日(水) ④ 令和6年3月13日(水)～27日(水) ・受講者: ① 32名 ② 27名 ③ 28名 ④ 25名 ・会場:Web配信、FDC ・講師:Kuriyama R&D Office 代表 栗山 志明 氏
	(2)新規採用者向けセミナー (年1回)	・繊維企業の新規採用者を対象に、繊維に関する基礎的知識を学ぶカリキュラムを提供した。 ・内容:「繊維原料・紡績・撚糸、染色、織物・ニット、仕上げなどの基礎知識」の講義及び尾張繊維技術センターの施設見学	・開催日:令和5年6月23日(金) ・受講者:39名 ・会場:FDC、尾張繊維技術センター ・講師:同技術センター職員
	(3)繊維技術セミナー (尾張繊維技術センターと共催) (年3回)	・繊維企業の技術者を対象に、これからの繊維産業が必要とする新たな技術や仕組み等に関する情報を提供した。 ・テーマ: ① a「身体の仕組みと機能性衣服」、b「SDGs達成に資する草木染めからの価値創造」 ② 「繊維製品向け機能加工技術」 ③ 「繊維産業におけるLCAの活用について」	・開催日: ①令和5年7月4日(火) ②令和5年12月15日(金) ③令和6年3月12日(火) ・受講者: ①36名 ②68名 ③69名 ・会場:尾張繊維技術センター ・講師:①a 名古屋文化短期大学学長 成瀬 正春 氏 b 山梨県立大学 特任教授 増田 貴史 氏 ② 森保染色(株)取締役社長 早川 典雄 氏 ③ (一財)カケンテストセンター サステナブル推進室長 藤田 一馬 氏
	(4)テキスタイルトレンドセミナー (岐阜県繊維デザイン協会と共催) (年1回)	・テーマ:「素材を起点に始まる服作りとブランディング〜クリエイティブディレクターの仕事〜」	・開催日: 令和5年11月22日(水) ・受講者:140名 ・会場:岐阜毛織会館 ・講師:POSTELEGANT 中田 優也 氏

【 PROMOTION (ビジネスチャンスの創出) 】

No.	事業名	事業内容	実績		
1	東京展(Bishu Material Exhibition<BME>)の開催 ① BME/2024 春夏 ② BME/2024/25 秋冬	・東京・原宿で尾州産地展を開催した。 ・産地企業にネリーロディ社(仏)のトレンド情報を提供するとともに、JFW((一社)日本ファッション・ウィーク推進機構)のトレンドコーディネーターと提携することで、より魅力的な新商品開発(素材開発)を促し、ビジネスチャンスの拡大を図った。	①開催日:令和5年4月20日(木)・21日(金) ②開催日:令和5年9月27日(水)・28日(木)	・出展者:11社 ・来場者:635名(オンライン74名を含む。) ・サンプルリクエスト点数:延べ3,751点(延べ663社) ・出展者:12社 ・来場者:966名(オンライン98名を含む。) ・サンプルリクエスト点数:延べ6,328点(延べ968社) ・若手デザイナー向けセミナーの実施 受講者:17名、講師:宮浦 晋哉 氏(㈱糸編)	・会場:WITH HARAJUKU HALL(東京・原宿)
2	海外販路開拓支援事業 ①ミラノ・ウニカ出展事業	・尾州産地から出展企業を公募し、世界中からバイヤーが訪れる素材見本市「ミラノ・ウニカ」に、「ビシュウールコレクション」として出展し、イタリアを中心とした欧州での新規販路開拓を行うとともに、尾州産地をPRした。	・開催日:令和5年7月11日(火)～13日(木)	・出展者:4社 ・ブース来場者:49社 ・サンプルリクエスト点数:544点(延べ46社)	・会場:ロー・フィエラ・ミラノ(イタリア)

②「2023 中国向けテキスタイル輸出商談会 in 一宮」支援事業	・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国バイヤーを尾州産地に招聘し、商談会や産地視察を実施し、中国における販路拡大を目指す取組みを支援した。	・開催日：令和5年7月24日(月)・25(火)	・日本企業14社、中国企業4社 ・主催：尾州産地バイヤー招聘実行委員会 (構成団体：日本毛工連、愛知県、一宮市、FDC) ・共催：ジェトロ名古屋貿易情報センター ・スOUCH依頼総点数：640点	・会場：FDC 展示ホール																																																									
3 尾州トータルイメージアップ活動																																																													
(1) 産地アピール事業																																																													
・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1～))	・尾州の認知度と存在価値を高め、販路拡大を図った。 日本：2014年8月～ 中国：2017年1月～ 英国：2023年6月～ EU：2023年9月～	(令和6年3月末現在)																																																											
<p>(使用規程で定める「尾州産地」)</p> <table border="1" data-bbox="181 587 1061 724"> <tr> <td data-bbox="181 587 277 655">愛知県</td> <td data-bbox="277 587 1061 655">愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、北名古屋市、清須市、江南市、津島市、名古屋市長久手市、弥富市、大口町、大治町、蟹江町、扶桑町、飛島村</td> </tr> <tr> <td data-bbox="181 655 277 724">岐阜県</td> <td data-bbox="277 655 1061 724">大垣市、海津市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、安八町、笠松町、岐南町、神戸町、輪之内町</td> </tr> </table>		愛知県	愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、北名古屋市、清須市、江南市、津島市、名古屋市長久手市、弥富市、大口町、大治町、蟹江町、扶桑町、飛島村	岐阜県	大垣市、海津市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、安八町、笠松町、岐南町、神戸町、輪之内町	<table border="1" data-bbox="1167 344 1973 735"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">承認件数</th> <th colspan="3">頒布枚数</th> </tr> <tr> <th>下げ札</th> <th>織ネーム</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>77件</td> <td>23,015枚</td> <td>15,950枚</td> <td>38,965枚</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>186件</td> <td>100,558枚</td> <td>36,312枚</td> <td>136,870枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>258件</td> <td>236,389枚</td> <td>89,023枚</td> <td>325,412枚</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>232件</td> <td>312,179枚</td> <td>138,699枚</td> <td>450,878枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>244件</td> <td>181,276枚</td> <td>88,229枚</td> <td>269,505枚</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>318件</td> <td>185,230枚</td> <td>77,913枚</td> <td>263,143枚</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>266件</td> <td>366,708枚</td> <td>116,030枚</td> <td>482,738枚</td> </tr> <tr> <td><b>令和5年度</b></td> <td><b>320件</b></td> <td><b>483,201枚</b></td> <td><b>159,688枚</b></td> <td><b>642,889枚</b></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,901件</td> <td>1,888,556枚</td> <td>721,844枚</td> <td>2,610,400枚</td> </tr> </tbody> </table>				承認件数	頒布枚数			下げ札	織ネーム	合計	平成28年度	77件	23,015枚	15,950枚	38,965枚	平成29年度	186件	100,558枚	36,312枚	136,870枚	平成30年度	258件	236,389枚	89,023枚	325,412枚	平成31年度	232件	312,179枚	138,699枚	450,878枚	令和2年度	244件	181,276枚	88,229枚	269,505枚	令和3年度	318件	185,230枚	77,913枚	263,143枚	令和4年度	266件	366,708枚	116,030枚	482,738枚	<b>令和5年度</b>	<b>320件</b>	<b>483,201枚</b>	<b>159,688枚</b>	<b>642,889枚</b>	合計	1,901件	1,888,556枚	721,844枚	2,610,400枚
		愛知県	愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、北名古屋市、清須市、江南市、津島市、名古屋市長久手市、弥富市、大口町、大治町、蟹江町、扶桑町、飛島村																																																										
岐阜県	大垣市、海津市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、安八町、笠松町、岐南町、神戸町、輪之内町																																																												
	承認件数	頒布枚数																																																											
		下げ札	織ネーム	合計																																																									
平成28年度	77件	23,015枚	15,950枚	38,965枚																																																									
平成29年度	186件	100,558枚	36,312枚	136,870枚																																																									
平成30年度	258件	236,389枚	89,023枚	325,412枚																																																									
平成31年度	232件	312,179枚	138,699枚	450,878枚																																																									
令和2年度	244件	181,276枚	88,229枚	269,505枚																																																									
令和3年度	318件	185,230枚	77,913枚	263,143枚																																																									
令和4年度	266件	366,708枚	116,030枚	482,738枚																																																									
<b>令和5年度</b>	<b>320件</b>	<b>483,201枚</b>	<b>159,688枚</b>	<b>642,889枚</b>																																																									
合計	1,901件	1,888,556枚	721,844枚	2,610,400枚																																																									
・メールマガジン	・催事案内等の情報提供[2回/月配信] (BME開催告知など必要に応じて臨時配信を行った。)	・配信先：4,120件(3月29日に配信した件数)																																																											
・尾州オンライン展示会開催事業 (「BISHU-JAPAN.com」の運営)	・尾州産地の繊維企業や製品PRを行うWebプラットフォームを運営。尾州企業のデータベース的な役割を担う。 ・産地企業の更なる参画を促し、販路開拓を図った。	・五次募集期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 ・出展企業：86社 ・出展内容等：企業(外観)、製造設備、製品、人材の写真に企業情報を加えてサイトにアップし、閲覧企業からのサンプルオーダー等を出展企業に自動メール配信する仕組み。																																																											
・ミサンガ出前教室	・ミサンガを作りながら織物の構造を学ぶ教室を開催した。	・開催日：令和5年6月26日(月)	・会場：朝日公民館(いちのみや出前一聴) ・参加者：95名																																																										
		・開催日：令和5年7月24日(月)	・会場：イオンモール木曾川 ・参加者：32名 (「夏休み自由研究おたすけ隊」に出展)																																																										
		・開催日：令和5年9月11日(月)	・会場：今伊勢公民館(いちのみや出前一聴) ・参加者：50名																																																										
		・開催日：令和5年9月19日(火)	・会場：FDC ・参加者：古知野高校(41名)																																																										
		・開催日：令和5年11月27日(月)	・会場：尾西生涯学習センター(「あいち県民の日」連携事業) ・参加者：27名																																																										
・ファミリー・クラフト教室 (尾張繊維技術センターと共催)	・手織を体験できる教室(ミサンガ作り)を開催した。	・開催日：令和5年8月1日(火)	・会場：FDC 展示ホール ・参加者：35名 (「愛知の発明の日」協賛行事)																																																										
・尾州マーク付き製品等の販売	・糸と布の市～令和5年秋市～	・開催日：令和5年10月28日(土)	・会場：FDC ・「FDC開館40周年記念イベント」の開催に併せて実施																																																										
	・糸と布の市～令和6年冬市～	・開催日：令和6年2月15日(木)・16日(金)	・「THE BISHU」の開催に併せて実施																																																										

	・マフラー、ネクタイ、ポーチなどの展示即売	・常時販売	・販売場所:FDC
	・「尾州版愛知県手帳(令和6年)」の受託販売	・発売日:令和5年10月25日(水)	・販売場所:FDC
・地場製品の展示・PR等	・地場製品の展示	・常設展示	・会場:FDC 展示コーナー(9月～10月に最新の地場製品に展示替えを実施)
	・地場製品特設販売	①開催日:令和5年10月28日(土) ②開催日:令和6年2月15日(木)・16日(金)	①「FDC開館40周年記念イベント」の開催に合わせ実施 ②「JAPAN YARN FAIR & THE BISHU～糸と尾州の総合展～」の開催に併せて実施
・FDC開館40周年記念イベント (開館:昭和59年2月13日)	・午前の部では、記念セレモニー、SKE48メンバーで一宮市出身の石黒友月さん、野村実代さんによるトークショー、午後の部では、つボイノリオさんによるトークショーを実施した。その他、糸や布等の地場製品の販売を行うとともに、キッチンカーや屋台が出展した。	・開催日:令和5年10月28日(土)	・会場:FDC ・来場者:約1,400名
(2) 製品化推進事業			
・デザイナービジネスマッチング	・(一社)日本アパレル・ファッション産業協会を通じて募集したデザイナーに対し、原則3年間にわたり産地訪問費用等を助成し、産地企業とのマッチング強化を図った。	・参加者:10名 (令和5年度新規参加3名。令和4年度参加3名・令和3年度参加3名・令和2年度参加1名の計7名は継続)	
・尾州ビジネスマッチング2023	・JTC作品の実売に向けたビジネスマッチングを進めるため、FDC内に中章プロデューサー(JTC審査員)を中心としたプロダクトチームをつくり、尾州産地の魅力をアパレルなどに直接発信する。	・マッチング対象企業:JTC2023に応募した尾州産地企業 → マッチングを希望する企業がなかった。	
(3) 産地活性化支援事業			
・「匠ネットワーク」への支援	・産地が世代を越えて残さなければならない技、知識、経験を継承していくため、各工程の「匠」と称される技術者のネットワーク活動を支援した。	・主 催:匠ネットワーク ・期 間:令和5年4月～令和6年3月	・匠ネットワーク:12名
・「ツイードラン」への支援	・「ツイード」のアイテムを着て自転車で尾州産地を走るにより、毛織物産地をPRする取組みを支援した。	・主 催:実行委員会 ・開催日:令和5年11月18日(土)	・会場:岐阜市
・「ひつじサミット尾州」への支援	・尾州の工場/工房や飲食店などが参加し、オープンファクトリーを通じてものづくり文化を体験する産地活性化を図る取組みを支援した。	・主 催:実行委員会 ・開催日:令和5年10月28日(土)・29日(日)	・会場:尾州地域の工場、飲食店等

## 2 収益事業

◎ 貸館事業

(1) 営業日:年末年始(12月28日～1月4日)の休館日及び臨時休館日を除く毎日

(2) 運営経費:光熱水費、賃借料、保守管理費、修繕費等

## 3 その他事業

事業名	事業内容	実績
ジャパン・テキスタイル・コンテスト(JTC)2023	・テキスタイル産業における技術力、デザイン力、マーケティング力などの強化と、それを担う若い人材の発掘と育成を図り、ビジネスチャンスの拡大とものづくりの魅力を発信した。	・主 催:ジャパン・テキスタイル・コンテスト開催委員会 (構成団体:一宮市、一宮商工会議所、尾西毛織工業協同組合、一宮繊維卸商団体連合会、FDC) ・作品募集期間:令和5年8月1日(火)～10月2日(月) ・応募点数:248点(一般の部175点、学生の部73点) ・審査日 :令和5年10月16日(月)・17日(火) ・作品展示:令和5年10月31日(火)11月1日(水) (東京国際フォーラム) ・表彰式 :令和6年2月15日(木) (いちい信金アリーナA) ・作品展示:令和6年2月15日(木)・16日(金) (いちい信金アリーナB)